

五所川原農林高校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

全日制の課程 農業科(生物生産科、森林科学科、環境土木科、食品科学科)

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
企業や外部機関と連携した質の高い農業教育を推進し、環境保全型農業・6次産業化・スマート農業等に対応できる知識・技術を身に付けるとともに、自ら課題を発見し、解決に向けて協働しながら取り組む探究活動により、協調性や創造性を育み、高い専門性と志を持った、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 教育活動をととして、次のような資質・能力を持った「志の高い人財」を育成します。 ○他者とコミュニケーションをとり、協働して取り組むことができる人間 ○自分の可能性を探り、最後までやり抜く力を身につけて社会に貢献できる人間 ○地域や社会の健全で持続的な発展を支える意識及び態度を身に付けた人間 ○農、食、環境に携わるために必要な知識・技術を習得したスペシャリスト
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 一人一人の学習や進路目標実現のため、学力の育成、豊かな人間性及び社会的自立を目指した次のような教育活動を実施します。 ○普通教科の充実を図り、専門教科の講義と実験・実習のバランスを考え、知識及び技術の習得を重視した教育課程の編成 ○専門科目及び学校農業クラブ活動でプロジェクト学習を展開し、課題解決能力の向上を目指す教育活動の実践 ○生涯にわたり、学び続ける姿勢と成長し続ける態度の育成
【アドミSSION・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 本校の求める生徒像やスクール・ミッションを理解し、自ら可能性を高めようとする意欲あふれた次のような生徒を求めています。 ○本校に入学したい意志が強く、入学後も意欲的に学業に取り組む生徒 ○将来の自己実現に向けて自ら進んで行動し、継続的に努力し続けることができる生徒 ○地域の期待に応え、社会の発展への貢献を目指す生徒

School mission

自然、環境、農地、地域すべてが学びの場。
一貫した実学主義で将来性ある人財を輩出します。

命を学び、命を考え、命を育てる
倫理観、正義感、逞しい心身

校訓 seigoumeirou

正剛明朗

質の高い農業教育、スマート農業
環境保全型、6次産業化、探究活動

新しい時代を切り開く豊かな想像力 太陽のように慈愛に満ちた光で地域を照らす人財を育成

School policy

ミッションを完結させるための3つのポリシー(G・C・A)を掲げる。
未来ある人財を意識した専門性・人間性を育みます。

グラデュエーションポリシー

育成を目指す資質・能力に関する方針

Graduation policy 地域に根ざす郷土愛「崇高な志を秘めた人財」育成

協働性 育む	コミュニケーションスキルを高め、同じ目的に協働して取り組める人間
実行力 鍛える	探究活動で自己の可能性を探り、継続力を備え、社会貢献できる人間
専門性 養う	恵まれたフィールドで学び、高い専門性を養った即戦力となる人間

カリキュラムポリシー

教育課程の編成及び実施に関する方針

Curriculum policy 望む勤労・職業観「将来像を見据えた」教育課程編成

協働性 チームで活動する場面をつくる

実行力 課題解決学習を積極的に取り入れる

専門性 専門科目、資格取得に力を入れる

- ①協調性を育む実験実習のグループ学習化
- ②交流スキルを目的とした異年齢活動
- ③生産性を学ぶ季節的行事を積極的に実施

- ①多様な探究心に応える課題研究の充実
- ②発表力・実践力を養成する農業クラブ活動
- ③フィールドを生かした継続的な実践活動

- ①進路見据えた普通教科の充実
- ②専門性を高めるバランスのよい講義・実験実習
- ③将来に生きる資格取得推奨
- ④多様な体験を支える時間外総合実習

アドミッションポリシー

入学者の受け入れに関する方針

Admission policy 楽しさを追求「自分を成長させたい」意欲を重視する

積極的な姿勢

専門教育を学ぶ動機がはっきりしている。専門教育に意欲的であり、関連する資格取得にも関心がある生徒。

誠実な人間性

命を守り、命を考え、命を育てる意識がある。他者を思いやり、協調性を忘れず誠実な思いを有する生徒。

実践的な態度

部活動、生徒会活動、農業クラブ活動、奉仕活動等に意欲的に参加できる生徒。

GONORIN 五農を支える4つの学科が、あなたを成長に導きます

食品科学科

原材料、品質管理、食品分析、流通を学び食品加工や製造、6次産業化を探究する。

環境土木科

土木設計、土木施工、測量を学び自然や環境に配慮したものづくりを探究する。

森林科学科

森林環境に関する知識や技能を学び、森林資源の有効活用について探究する。

生物生産科

水稻、野菜、果樹を柱として、地域産業や社会発展に寄与する能力を育成する。